ゴミレインボー作戦

（最終回）

高めたい物を大切にする意識

ゴミの種類は、昔と違ってケタ違いに多くなり、その性質もまったく違ってきました。〝粗大ゴミ〟といわれるのがその一番手です。こわれたテレビや冷蔵庫、洗たく機といった大きな不用品です。

市の焼却場では、粗大ゴミのうちでも鉄類など、再資源のはかられるモノ（有価物）は回収業者にまわし、家具といった処理するしかないゴミ（無価物）は、埋め立てなどして処理しています。しかし粗大ゴミは、空間容積が大きいために埋め立てなどして処理する前に、まず、打ちくだいて小さいゴミにするなどの〝前処理〟をしてからでないとうまくいきません。埋めたて効率をあげ、しっかりとした埋め立てをするための配慮もあるわけです。粗大ゴミとばかりはいえませんが、ゴミの量は年々増える一方です。

ちょと左下の「呼びかけ」をみてください。「ゴミ減らす　くふうは戸ごとに　人ごとに」――去る四十七年、ゴミ減量運動推進協議会が市民のみなさんから、ゴミを減らす標語を募集したときのものです。また、この紙上でも、ゴミとなる前に、もう少し手だてはないものか…ということも考えたことがありました。ゴミが減ると――

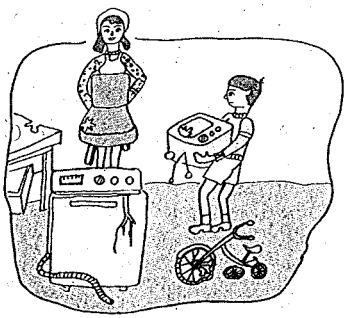
♡…経費もウンと節約できること

♡…埋立て地や焼却炉の寿命が延びること

♡…古新聞や鉄類など、再資源のはかれるものを回収業者に売ったりなどすることによって収益にもつながること

――これらはほんの一例です。このほかにも資源化できるものや、使い捨て商品にみられる、最初からゴミとなるものをつくらないなど、ゴミの減量を進めることには、まだまだいろいろな効果がでてきます。〝使い捨て〟時代から昨今の物価高への抵抗ではありませんが、〝物を大切にする〟という意識の転かんこそ、いつの時でも消費者に求められるものではないでしょうか。大量生産、大量消費の甘い味は、容易に私たちから忘れられるものではありません。が、もしこのままでいったら、将来、公害・資源不足――十分考えられることです。

市民のみなさん！ゴミは、臭い、きたない、いらないモノ――です。でも、使う前に、ゴミとなる前に、もう一度、考えていただけませんか。こ



とゴミに関する限りは私たちすべてが被害者であり、加害者なのですから…そして健康でクリーンなまちづくりに、ぜひ手を貸してほしいのです。

× × ×

ゴミ処理とその協力を紙上からお願いした〝ゴミレインボー作戦〟――十五回にわたって、新津市の〝ゴミ問題〟を考えましたが、ひとまず今号で終わります。次号（一月十五日号）からは「もし、みどりがなかったら」を連載していく予定です。

今月は、次の相談所が開かれます。お気軽にご利用ください。申込みは市民課です。なお申込み多数の場合は、次回に回ってもらうこともあります。

法律相談

♡とき…十二月二十三日午前十時から午後三時

♡ところ…記念公会堂

♡担当者…弁護士

四十七年時のゴミ減らす標語の応募入選作品

ゴミ減らす　くふうは戸ごとに　人ごとに
坂口　敬子（滝谷町）

ゴミの処理　ひとりひとりの　心がけ
中村富美子（古田）

日曜日　ボクとパパとで　ゴミ整理
北川　瑛治（古田）

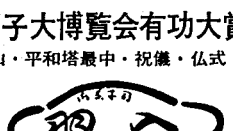
ゴミ出さぬ　くふう店ごと　家庭ごと
熊倉　三二（田家二）

ゴミの山　減らして住みよい　まちづくり
稲月トモ子（草水一）

住む人の　心がけひとつで　ゴミは減る
田辺　峰夫（山谷二）

（一・二・三席、敬称略）

お買物、ご用命は市内で

全国菓子大博覧会有功大賞受賞!!
秋葉山・平和塔最中・祝儀・仏式・お菓子


新津市本町一丁目　農協前　TEL (2) 0462

セーラー・プラチナ・パイロット万年筆会員店
資生堂チェインストアー
(株) 藤井本店
新津市本町2　TEL (2) 0455